

職員のメール誤送信防止対処方針について

職員のメール誤送信による個人情報漏えい事案が多発していますが、発生した事案を検証したところ、若手職員は、メール操作に関する知識が乏しく、メールアドレスのBCC設定の必要性などを認識していないことが主な要因となっていました。

県では、メール誤送信等による情報漏えいの再発防止を図るため、緊急対策として、基本的なメール操作方法等を再度徹底する緊急研修を全職員（教育、警察除く。）に実施するとともに、現行システムにおける対策を講じます。

また、次年度以降も継続して研修やシステム対応を行い、メール誤送信など個人情報の漏えい防止の徹底を図ります。

なお、教育委員会、警察本部に対しても、研修については同様の周知をお願いしています。


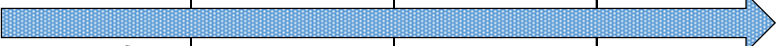


1 全職員対象の緊急研修

- ・ BCC 設定等の基本的なメール操作方法の説明など、情報漏えい防止にポイントを絞った動画研修を実施。
- ・ 研修動画視聴後に、各職員及び個人情報保護責任者が研修レポートを作成し、職員個人の意識の醸成を図るとともに、所属における取組を徹底する。

2 現行システムにおける対策

- ・ メール送信の遅延機能を追加するとともに、パソコン起動時に BCC 設定に係る注意喚起メッセージを表示。

3 今後の対処方針

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
対処方針	 ・ 緊急研修	 ・ 節目研修（副主査研修、補佐研修など） ・ 個別研修（県出向者等への職場研修）			
	 ・ 現行システムにおける対策 ・ メール送信の遅延機能追加 ・ パソコン起動時の注意喚起メッセージ	 ・ メールシステムの更改 （令和5年4月の運用開始に向け、現在構築中） ・ 強制「Bcc」機能の導入を検討 ・ 職員メール起動時の注意喚起メッセージ			

問い合わせ先

（個人情報保護に関すること）

総務課 梅北、中西（TEL 073-441-2104）

（メールシステムに関すること）

情報政策課 西田、細川（TEL 073-441-2405）